

# 好きやねん湖東

## 第11号



押立神社の  
お稚児さん

# 祭りだ! ワッショイ!



押立神社 (担ぎ手は湯屋町)



押立神社 (担ぎ手は下一色町)



春日神社 (小八木町)



神明神社 (大清水、南清水、北清水)



湖東には、やはり祭りが似合います。  
みんなイイ顔してるよ。

# 協議会にゆ〜す

## 昨年度の活動報告

湖東地区まちづくり協議会「好きやねん湖東」は、昨年7月14日の設立以来、未熟ながらも湖東地区が住み良い活力のある地区となるよう議論を重ねるとともに、多くの皆様からご意見を賜りました。

まだまだ十分な活動とは言えませんが、湖東地区の皆さんに昨年度の活動内容や会計状況を紹介します。



### ◎ 会議等

- 【運営委員会】 運営委員がまちづくりにかかる様々な事業や計画を協議しました。
- 【子育て支援部会】 子どもの安全や学童保育について意見交換しました。
- 【高齢者福祉部会】 介護保険やデイサービスについて意見交換しました。
- 【その他】 豊郷まちづくり委員会や湖東地区選出議会議員と意見交換しました。

### ◎ 事業等

- 【広報】 湖東地区まちづくり情報誌「好きやねん湖東」を毎月発行しました。
- 【資源ごみ回収】 環境について考えるとともに、協議会の活動資金としました。
- 【コトナリ工】 商工会青年部と連携し、10万人の方にご来場いただきました。
- 【ふるさとまつり】 湖東地区の良さを再発見することができました。
- 【二十歳のつどい】 二十歳のつどい実行委員会に助言・支援しました。

### ◎ 会計

#### 収入

項目	金額	説明
繰入金	282,450	準備会から
交付金	770,000	市交付金
補助金	800,000	ふるさとまつり
事業収入	348,690	資源ごみ
諸収入	2	利息
計	2,201,142	

#### 支出

項目	金額	説明
事務費	32,000	消耗品等
広報費	354,150	印刷費
会議費	15,120	お茶等
事業費	1,045,362	ふるさとまつり等
計	1,446,632	

差引 754,510円 を平成18年度会計へ繰り越しました。



本年度も、皆様のご理解とご協力を  
よろしくお願ひします。

## 今月のごちそう

## 湖東のお宝 ①

### 簡単！ごちそう！レシピです

目からウロコの  
おもてなしメニュー  
子供も大喜び

### ふわふわナゲット



#### <材料>

- 鳥ミンチ600g
- 小麦粉1/2カップ
- カルボナーラパスタソース1袋



#### <作り方>

- ① 上記材料をねばりが出るまでまぜる。
- ② パン粉をたっぷりめに入れたお皿に①の肉だねをスプーンですくって入れ、パン粉をまぶし手で平らに形を整える。
- ③ 中温の油であげる。

どうです。これだけです！こんなに簡単なのにすごくおいしくてパクパク食べられますよ！

形は、いびつな方がナゲットらしいので気にしないで大丈夫です。

一度、皆さんも作ってみてください。（高野）

### 南・北花沢のハナノキ

この号から、湖東地域にある天然記念物や文化財、珍しいものなどのいわゆる「お宝」を随時紹介していきます。まずは、北花沢町・南花沢町にある「ハナノキ」から……

今年は、聖徳太子が百済寺を開かれてから1400年目を迎えます。当時、この寺へ来られた太子が「仏教や百済寺が栄えれば、この樹も繁茂して花を咲かせるであろう」と、箸の木を南北二村の花沢に一本ずつ突きさされたのがハナノキの始まりだといわれ、それ以降二つの村で大切にされてきました。

大正十年には、2本のハナノキが天然記念物に指定されています。ハナノキは中部地方の湿地に野生していますが、花沢のものは、植物学上貴重なものとされ、研究の対象ともなっています。南花沢のものは、樹周が5.15mもあり、日本一の太さです。（野村）



今年も可憐な花をつけた北花沢のハナノキ

樹周日本一の南花沢のハナノキ

# 今月の注目

## 「夢は必ず叶う志を抱け」 川村 勝美 さんにインタビュー

最近、耐震偽装に、リフォーム詐欺と私たちの大切な住宅に関するトラブルが毎日の様にニュースになっています。

今回は、3月11日湖国すまいスクール「賢い住いづくりのために」で、話題提供者になられた川村さん（今在家町在住）の事務所におじゃましました。

川村さんは、35年間大工として生きてこられ、平成12年に「自然を押しさえ込まないで、地震をやり過ごす、伝統構法に学び実践して行こう」と決意され、4代目の晃久さんを含め、6人の若者が伝統工法を身につけるために、日々頑張っておられます。

「伝統工法とは金物一辺倒ではなく、あくまで補助として使用し、すじかいが無くて、安定して建つ事が出来る静定建物です。丈貫を各階4段とし、1寸×4寸の断面の水平材を、さげ鎌の技術で組んでいきます。」私には、難しくても意味不明ですが、先人の知恵と最新の技術を合わせようとしているところに感動しました。

また、晃久さんに仕事についてお聞きしましたところ、「やりがいがあり、毎日が楽しいの一言です。」と、将来が楽しみな答えが帰ってきました。

川村さんの趣味は、木工クラフトやチェーンソーアートだそうです。今は、家の模型作りに夢中になっておられます。

生活のすべてが木とつながっている川村さんについて詳しいことをご存知になりたい方は、下記ホームページをご覧ください。（福田、板倉）

<http://www15.ocn.ne.jp/~kikkoro/>



川村 勝美 さん



## この人を紹介

いちじく栽培の名人  
“西久保 さん”  
を訪ねて



西久保 アイ子 さん

今回は、いちじくで『滋賀県農業会議会長賞』受賞された西久保さん（池庄町在住）にお話を伺いました。

「湖東のいちじく」と言えば、皆さん少し前からよく耳にされていると思います。

西久保さんは、十数年前から露地でいちじくを栽培され、今回、会長賞を受賞されたのですが、「いちじくを作られていて一番大変なことは何ですか？」と伺うと、市場への出荷があるため朝が早いことで、最盛期には夜が明けのを待ちかね、電気を頭につけて収穫されることもあるそうです。また、カミキリ虫が木に入ってしまうと木が枯れてしまうため、虫対策をこまめにしなければならぬことも大変とおっしゃっておられました。「ご苦労の中、いちじくを作っていて嬉しいことはなんですか？」と伺うと、味咲館で「西久保さんのいちじくが欲しいわ」と言ってもらえることだそうです。

露地でのいちじくの栽培は天気によって左右してしまうため、西久保さんは雨風対策として木に傘をつけたり、支柱の数を増やしたりと様々な工夫をされておられます。

たくさん手を加え、我が子のように大事に育てることで、よりおいしいものができるんですね。これから先、「いちじく」の季節がやってきますが、皆さんも西久保さんの「いちじく」を一度口にされてみてはいかがでしょうか。（大橋）

## コトナリエ情報



2006 コトナリエ 進行中!



コトナリエ実行委員会は、今年で3回目となるコトナリエのデザイン・コンセプトについて4月20日、ひばり公園において滋賀県立大学環境科学部の村上助教授と共に現地確認を行いました。

昨年の「宇宙」をコンセプトにしたデザインは大変好評を頂き、大成功のうちに終了することができました。

東近江市の湖東地区といえば、「コトナリエ」そんな一言が返ってくる機会が多くなってきたところです。

それだけに、実行委員会としても「今回はどんなコンセプトにしようか？」と連日思索をしています。

ご協力願う村上助教授、県立大学の学生の皆さんと共に、「これぞ湖東地区のコトナリエ」と思ってもらえるようなデザインを検討中です。

約25万球の電飾が今年は、どんな形で私たちに酔いしれさせてくれるのでしょうか？

7月初旬から、電球の設営を開始しますので、皆様のご協力をお願いします（上原）

# スポ根物語 ー空手編ー

今回は、空手スポーツ少年団をレポートします。

練習会場に訪問したところ子供たちは大きな声を上げて練習していました。保護者も大勢見学にいられていたので感想を聞いてみました。

「子供の声がいさいで、元気に大きな声が出せるようになってほしいので入団させました。」

「武道を通じて礼儀を学べて、また厳しく指導して下さるので、最近少し声が大きくなり姿勢も良くなり、体も強くなったようです。」

練習後の子供たちに聞いてみると、

「自分からやりたくて始めた。空手は一生続けたい。」と力強く語ってくれました。

村田講師は、「この頃、何でも自分の思うとおりになると思っている子供が多く、そういう子は、うまくいかないとすぐに諦めてしまいます。逆境にも諦めずに努力できる子供になってほしい。空手はスポーツというよりも、寒い日にも裸足で練習します。そういう事に耐えられる心を育てるものだと思います。親が「今日は、寒いから休ませよう」とかすると耐えていけません。保護者が協力して下さるから成り立っています。」と熱心に話してくださいました。

耐える心というのは、困難に直面した時、他人や社会のせいにならずに、自分が努力してみようと前に向かっていける心なんだなぁと感じました。  
(小島、板倉)



上田さん 村田さん 藤原さん



## お知らせ

好きやねん湖東では、今年もコトナリエ実行委員会の一員として、コトナリエを8月5日～15日に開催する予定で準備を進めています。

今年は、イルミネーションに使用する電力を環境に優しいBDF（※1）を使用したディーゼル発電機でまかなう予定です。

そこで、BDFの原料となる廃食油がたくさん必要となります。今後、廃食油の回収について皆さんにご協力をお願いすることとなりますが、その節にはよろしくお願ひします。

※1 BDF（バイオディーゼルフューエル）＝ 廃食油を精製してできるディーゼル燃料。軽油の代替として使用できる環境にやさしい燃料。



## <編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会

(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570

E-mail: k-machikyo@koto-ken.jp



## 新緑イベント

# 《 ART・GALLERY へムスロイド2006 》



緑と自然が身近に感じられる杜のなかで、作り手自らがプロデュースしてモノと人が出会い、そこから作り手の顔と温かい心が見えてくる。

県内外から芸術家が集まり、陶芸品・木製品・藍染め・皮製品・アクセサリー・ガラス工芸など約130軒の店がならび、展示即売されます。

◇開催日時：5月27日（土）12:00～17:00  
28日（日）10:00～16:00

◇会場：ことうへムスロイド村（平柳町）

※28日は、近江鉄道八日市駅から、大風まつり会場（八日市）・花フェスタ会場（愛東）・へムスロイド村（湖東）を結ぶ無料巡回バスが運行します。

ART・GALLERYへムスロイド実行委員会